

いっしょに絵画制作

フランス人画家、防府の玉祖幼稚園児と



ジャン・フランソワ・ミランさん（右から2人目）と一緒に絵を描く玉祖幼稚園の子どもたち＝18日、防府市

フランス人画家のジャン・フランソワ・ミランさん（77）が18日、防府市佐野の

玉祖幼稚園（井上宣彦理事長）を訪れ、園児といっしょに絵画を制作した。NP

〇法人みらいプラネット（山口県難治性血管奇形相互支援会）が、19日から市

市栄町のルルサス防府で開催。チャリティー企画で、ミランさんのほか、ピカソ、

シャガール、平山郁夫などの作品が並ぶ。入場無料。ミランさんは18日、県庁

で村岡嗣政知事、防府市役所、松浦正人市長を表敬訪問した。

内で開く「現代国際巨匠絵画展」（山口新聞社など後援）に合わせて企画した。

同幼稚園と近くの玉祖保育園の年長児計約90人が参加。園児が「海」や「宇宙」などをテーマに描いた絵画3点に、ミランさんが自身のイメージを重ねた。園児の絵をじっくり見てから筆を取り、ヒマワリや魚などを手際よく鮮やかに表現。子どもたちも周囲に魚や星などを描き加えて作品を完成させた。

同幼稚園の中村優那ちゃん（6）は「ミランさんの絵は上手で、楽しかった。もっと絵を描きたい」と笑顔を見せた。

この日作った3点は同絵画展の会場で展示する。ミランさんは「子どもたちは最初は内気だったが、一緒に感じたことを描いてくれた」と満足そうだった。

絵画展は21日まで、防府

ほっぴ
平成28年11月18日



11月19日(土)から
21日(月)までの各日
10時〜18時、ルルサス
防府(防府市栄町)2

カソ、シャガール、
ローランサン、東山魁
夷、平山郁夫ほか国内
外の巨匠の作品12
090-90664043

階多目的ホー
ルで熊本地震
等災害復興支
援「現代国際
巨匠絵画展」
が開催されま
す。本展では、
フランスで風
景画家として
活躍している
ジャン・フラ
ンソワ・ミラ
ン画伯の秀作
をはじめ、ピ
カソ、シャガール、
ローランサン、東山魁
夷、平山郁夫ほか国内
外の巨匠の作品12
090-90664043

0点以上を展示。魅力
あふれる絵画の数々
をご覧ください。ま
た、会場では園児画の
展示、フォトグラ
フアー、渡辺美沙さん
の写真展、防府商工高
校による「幸せます」
グッズ紹介とお弁当
コーナー、血管年齢測
定、漢方相談等の特別
企画も併せて行なわ
れます。入場無料。
■問い合わせ
みらいプラネット絵
画実行委員会/赤
峰

朝日新聞

平成28年11月19日

絵画展前に園児と交流

仏人画家ミランさん、防府へ



園児たちと交流するジャン・フランソワ・ミランさん

ピカソやシャガールらの巨匠から現在活躍する作家までの作品を展示する「現代国際巨匠絵画展」が、防府市で19日から始まるのの前に、作品を出展するフランス人画家のジャン・フランソワ・ミランさん(77)が18日、同市佐野の玉祖幼稚園を訪れ、園児たちと一緒に絵を描いた。

同幼稚園と隣の玉祖保育園の年長組の園児たちが「宇宙」「海」「地上」をテーマに、大きな紙に事前に描いた3枚の絵に、さらに絵を書き足していった。ミランさんがフランス語で「防府の絵画展の思い出に」とのメッセージとサインを記して完成させた。この3枚の絵も絵画展で展示されるといふ。絵画展は21日まで。ルルサス防府で午前10時〜午後6時。入場無料。約300点を展示し、一部の絵を販売する。会場には募金箱を置き、熊本地震などの被災者に収益金の一部を寄付するといふ。(水田道雄)

現代国際巨匠絵画展 開幕

「共生」願い ルルサス防府で

ピカソ、平山郁夫ら120点展示販売

国内外の絵画など約120点を展示販売する「現代国際巨匠絵画展」が19日、防府市栄町のルルサス防府で始まった。NPO法人みらいプラネット（山口県難治性血管奇形相互支援会）などでつくる実行委員会の主催、山口新聞社など後援。21日まで。

同会が「笑顔あふれる共生社会の実現」を目指したチャリティー企画。会場に募金箱を設置し、同展の収益の一部と合わせて熊本地震の被災地へ贈る。

ピカソ、シャガール、平山郁夫といった巨匠の洋画、日本画、リトグラフなどのほか、掛け軸も並ぶ。フランス人画家ジャン・フランソワ・ミランさん(77)の作品もあり、フランスの風景

を水彩画や油彩画などで表現している。

市内の幼稚園児たちが「みんなと一緒」をテーマに制作した絵画の展示や、病気に対する偏見などをなくすために同会が制作した映像作品の上映もある。

同会の有富健理事長は「絵画展は病気への偏見や差別をなくし、みんなを理解しようという思いが込められている。障害のある人にもぜひ見に来てもらい、生きがいを感じてもらえたら」と来場を呼び掛けている。

午前10時～午後6時。入場無料。会場でミランさんのサイン会もある。問い合わせは、有富理事長（電話090・7970・1121）へ。



現代国際巨匠絵画展に自身の作品を出品したジャン・フランソワ・ミランさん＝19日、防府市

玉祖幼稚園に

仏の画家・ミラン氏来園

園児と絵画を共同制作



園児たちと絵を描くミラン氏（中央）

佐野の玉祖幼稚園（井上彦彦理事長）に18日、フランス人画家のジャン・ミラン（77）が来園し、年長組園児たちと絵画制作を行った。19、21日にルルサス防府（栄町）で開かれた「現代国際巨匠絵画展」（NPO法人みらいプラネット主催）に合わせて来園した。

同展の会場に飾る絵画を共同制作した。ミラン氏はパリ近郊に生まれ、1956年から印刷会社で広告デザイナーに携わりながら、彫刻家のアトリエでデッサンを学んだ。74年から本格的に画家として活動を始め、現在まで風景画家として活躍している。

同園の58人と、隣接する玉祖保育園の31人の計89人が参加。クラスごとに「宇宙」「海」「地上の花」をテーマに事前に描いておいたカンバスの中央部分に楕円形の空白を残しており、ここにミラン氏が絵の具と筆を使って描いていった。

ミラン氏は、海を泳ぐ魚やヒマワリ、チューリップといった花などをすらすらと描き、時折、子どもたちに筆を渡しては共に作業を楽しんだ。園児たちは「色や筆の使い方がすごい」などと、驚いた様子で見入っていた。

ミラン氏は「子どもたちは最初は緊張していたが、徐々に心を開いてくるとも楽しかった」と話していた。

現代国際巨匠絵画展

多くの来場者でにぎわう



国内外の有名作家の作品が勢ぞろいした

会場にいた「みんな一緒に」をテーマにした絵や、玉祖幼稚園でミラン氏と園児が共同制作した作品も展示された。

また、主催したみらいプラネットによる難治性血管奇形をはじめとした難病・重病等の患者会コーナー、血管年齢の測定、防府商工高生による「幸せます」グッズと弁当の販売などもあった。

この催しの収益金の一部などは、日本赤十字社県支部（山口市）を通じて、熊本地震などの被災地へ義援金として送る予定となっている。

（吉野敦裕）

熊本地震など災害の復興支援などを目的とした「現代国際巨匠絵画展」が19、21日の3日間、栄町のルルサス防府で開催され、多くの来場者でにぎわった。

外の有名作家の作品が